

令和2年度学校アンケート結果のお知らせ【保護者回答】



肯定的回答ベスト10 (肯定的回答が85%以上の項目を挙げました)

- ・子どもの学校における生活や家庭外での生活は、だいたい把握している。(87%)
- ・学校だよりや学年通信・学級通信など、学校からの通信等はよく見ている。(86%)
- ・学校は、教育方針を学校だよりなどを通じて、わかりやすく伝えている(90%)
- ・学校は、評価や成績の出し方について、十分説明している。(85%)
- ・英語と数学での少人数指導や複数教員による授業は、生徒の学習にとって効果的である。(91%)
- ・英語と数学での少人数指導は、生徒の学習ペースに合っている。(87%)
- ・職業体験(2年生)は、生徒にとって有意義な教育活動である。(94%)
- ・地震や台風などの場合の対応について、子どもや保護者に行動マニュアルが知らされている。(89%)
- ・学校が行う授業参観や懇談会の回数は適切である。(89%)
- ・西中学校は、いい学校である。(85%)

今年度は、コロナウイルス感染拡大の影響を受け、学校行事の大幅変更を迫られました。職場体験学習は、キャリア教育の中心的活動として位置づけられていますが、残念ながら今年度は生徒に体験させることができませんでした。

数学や英語での少人数授業は、習熟度別に行っています。それぞれの能力に合った授業を展開することにより、より効果的に学力を習得し、一人ひとりにきめ細かく指導することが目的です。さらに子どもたちの能力を引き出せるように努力していきます。英語の授業では3学期に、毎日NET(ネイティブ・イングリッシュ・ティーチャー)の先生に来てもらい、英語によるコミュニケーション能力の向上に取り組んでいます。これからも、学校にできる限り足を運んで、子どもたちの学校での様子を見ていただけるとありがたいです。

否定的回答ワースト2 (肯定的回答が50%未満の項目を挙げました)

- ・授業参観や学級懇談会、PTA活動等にはよく参加している。(49%)

《対応策》

今年度は、PTA行事も見通しが立たず、様々な活動が中止、あるいは大幅縮小を余儀なくされました。来年度は、多数ご参加いただけるように開催できる行事を精選していきたいと思っております。また、連絡にミマモルメも積極的に活用していきたいと思っております。ご登録をお願いします。

- ・青少年健全育成会や地域の活動にはよく参加している。(24%)

《対応策》

他の質問項目に比べると肯定的回答が少なく感じますが、他校生徒比較して西中学校の子どもたちは、青少年健全育成会や青少年指導員会などの活動によく参加しています。部活動の試合などと重ならないよう、できるだけ参加しやすい日を設定してもらっています。また、例年地域の行事や祭りなどにも積極的に参加しているようですが、今年度は多くが中止となり、肯定的回答につながったようです。保護者の皆様におかれましても、多々諸事情がおりかと思っておりますが、地域の活動にも積極的に参加下さいますようお願い致します。

※アンケートで頂きました意見については、参考にさせて頂き、教職員で共有し、可能な限り活性化もしくは是正して参ります。

学校教育診断票 (保護者集計)		肯定的	全学年 回答率 97%	
次の各問いについて、A～Dのいずれかに○をつけてください。 A. よくあてはまる B. ややあてはまる C. あまりあてはまらない D. まったくあてはまらない				
質問内容	肯定的			
1 学校の教育活動は、ほぼ把握している。	75%		全学年 回答率 97%	
2 子どもの学校における生活や家庭外での生活は、だいたい把握している。	87%	◎		
3 授業参観や学級懇談会、PTA活動等にはよく参加している。	49%	△		
4 青少年健全育成会や地域の活動にはよく参加している。	24%	△		
5 学校便りや学年通信・学級通信など、学校からの通信等はよく見ている。	86%	◎		
6 学校は家庭との連絡・連携を、丁寧にとっている。	84%			
7 学校は、教育方針を学校だよりなどを通じて、わかりやすく伝えている。	90%	◎		
8 学校は、具体的施策「小中一貫教育」を積極的に押し進めている。	57%			
9 学校は、具体的施策「自分の考えや意見を英語で伝えられる子どもたちを育てます」を押し進めている。	59%			
10 学校は、具体的施策「学校支援地域本部を中心として、地域総がかりで子どもたちを育てます」を積極的に押し進めている。	68%			
11 学校は、具体的施策「部活動を活性化し、部活動を通して人間教育をします」を積極的に押し進めている。	59%			
12 学校は、具体的施策「担任、スクールカウンセラー、ハートフルアシスタントなどによる相談体制」を積極的に押し進めている。	83%			
13 学校は保護者・地域の願いに応えている。	75%			
14 学校は、評価や成績の出し方について、十分説明している。	85%	◎		
15 英語と数学での少人数指導や複数教員による授業は、生徒の学習にとって効果的である。	91%	◎		
16 英語と数学での少人数指導は、生徒の学習ペースに合っている。	87%	◎		
17 英語と数学での少人数指導や複数教員による授業により、生徒の学習意欲が向上している。	75%			
18 英語と数学での少人数指導や複数教員による授業は、丁寧に指導でき、生徒はわかりやすいと言っている。	75%			
19 学校の生活指導の方針に共感できる。	78%			
20 学校は、子どものことについて気軽に相談でき、適切に応じてくれる。	81%			
21 先生はすべての教育活動において、子どもの人権を尊重する姿勢で指導にあたっている。	80%			
22 先生は、子どもを理解しながら、まちがった行動は適切に指導してくれる。	84%			
23 職業体験(2年生)は、生徒にとって有意義な教育活動である。	94%	◎		
24 進路に関して、家庭への連絡や適切な情報提供を行っている。	69%			
25 生徒会活動は活発である。	77%			
26 地震や台風などの場合の対応について、子どもや保護者に行動マニュアルが知らされている。	89%	◎		
27 学校の施設・設備面での環境整備は十分整っている。	72%			
28 学校が行う授業参観や懇談会の回数は適切である。	89%	◎		
29 学校ではPTA活動が活発である。	77%			
30 西中学校は、いい学校である。	85%	◎		

A:よくあてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:まったくあてはまらない (A&B:肯定的回答)

学校教育診断票【保護者集計】

令和2年度学校アンケート結果のお知らせ【生徒回答】



肯定的回答ベスト14 (85%以上の項目を挙げました)

- ・学校へ行くのが楽しい。(89%)
- ・先生は、学習で自分が努力したことを認めてくれる。(89%)
- ・先生は、教え方にいろいろな工夫をしている。(94%)
- ・先生は、ICT 機器(プロジェクターや大型テレビ・パソコン等)を使って工夫した授業をしている。(93%)
- ・英語や数学の少人数や複数の先生による授業は、理解しやすい。(93%)
- ・英語や数学の少人数や複数の先生による授業では、発言や質問をしやすく意欲が向上した。(89%)
- ・先生は他の子に知られたくない秘密を守ってくれる。(87%)
- ・先生は、私たちが困っていることについて親身になって相談に乗ってくれる。(92%)
- ・将来の進路や生き方について学習する機会がある。(94%)
- ・学校は進路についての情報をよく知らせてくれる。(87%)
- ・体育大会・文化祭・宿泊行事などの学校行事は楽しみである。(92%)
- ・人権や命の大切さ・社会のルールについて学習している。(95%)
- ・地震や火災などが起こった場合、どうしたらよいかよく知っている。(89%)
- ・西中の生徒は豊かな心を持ちお互いに尊重し合っている。(85%)

肯定的回答が90%以上を越える項目が、7つもありました。西中学校の先生方がみなさんのために日夜努力している姿勢が伝わったものだと思います。

「先生は他の子に知られたくない秘密を守ってくれる」「先生は、私たちが困っていることについて親身になって相談に乗ってくれる」という項目は、みなさんが先生方を信頼している証だと考えています。

今年は「人権や命の大切さ・社会のルールについて学習している」が3学年とも90%を超え、非常にうれしい結果となりました。中学校は、大人になるための様々なことを学習する場です。教科等の勉強はもちろんですが、人が人と関わり生きていく上で大切な学習も欠かせません。ルールやマナーはもちろん、コミュニケーション力や表現力、協力、団結、優しさや思いやりなど様々な力を付けていく必要があります。テストの点数や成績にのみ気をとらわれず、のびのびと学校の行事などにに関わり、一生懸命生活しましょう。そういう学校が、楽しい学校となります。また、西中学校が好きになります。

否定的回答ワースト2 (60%未満の項目を挙げました)

- ・保護者や地域の人々と一緒になって学習や取り組みをすることがある。(47%)

《対応策》

例年、文化祭や体育大会の運営をはじめ、調理実習のお手伝い、放課後学習会やふれあい活動など様々な行事を保護者、地域の方に手伝っていただきました。今年度は、多くの行事を中止、あるいは縮小したため、保護者、地域のみなさまと生徒が交流する機会をほとんどもうけることができませんでした。しかし、生徒のみなさんには、学校の活動が多く方に支えられて運営されていることを忘れないで欲しいものです。

- ・将来外国に留学したり、国際的な仕事につきたい。(39%)

《対応策》

内閣府が行った13～29歳を対象にした「留学に対する意識調査」によると、「海外留学したい」と考える日本の若者は全体の「32.3%」だそうです。他の質問項目と比べると極端に低い数値ですが、西中学校の生徒は留学や海外での就業に関心が高いようです。

学校教育診断票 (生徒集計)		全学年 回答率 98%			
	質問内容	肯定的			
1	学校へ行くのが楽しい。	89%	◎	全学年 回答率 98%	A : よくあてはまる B : ややあてはまる C : あまりあてはまらない D : まったくあてはまらない (A & B : 肯定的回答)
2	担任の先生以外にも気軽に相談することができる先生がいる。	80%			
3	授業で自分の考えをまとめたり、発表することがよくある。	76%			
4	授業でわからないことについて、先生に質問しやすい。	81%			
5	先生は、学習で自分で努力したことを認めてくれる。	89%	◎		
6	先生は、教え方にいろいろな工夫をしている。	94%	◎		
7	先生は、ICT機器(プロジェクターや大型テレビ・パソコン等)を使って工夫した授業をし	93%	◎		
8	英語や数学の少人数や複数の先生による授業は、理解しやすい。	93%	◎		
9	英語や数学の少人数や複数の先生による授業では、発言や質問をしやすく意欲が向上した。	81%			
10	英語や数学の少人数や複数の先生による授業では、あきらめずに問題に取り組むようになった。	89%	◎		
11	先生は他の子に知られたくない秘密を守ってくれる。	87%	◎		
12	先生は、私たちが困っていることについて親身になって相談に乗ってくれる。	92%	◎		
13	将来の進路や生き方について学習する機会がある。	94%	◎		
14	学校は進路についての情報をよく知らせてくれる。	87%	◎		
15	授業やホームルームなどで、人の生きかたや豊かな心のあり方について考える機会がある。	80%			
16	学級活動では意見を発表する機会がある。	83%			
17	体育大会・宿泊行事などの学校行事は楽しみである。	92%	◎		
18	生徒会活動や学級活動に積極的に参加・協力している。	73%			
19	人権や命の大切さ・社会のルールについて学習している。	95%	◎		
20	地震や火災などが起こった場合、どうしたらよいかよく知っている。	89%	◎		
21	保護者や地域の人々と一緒になって学習や取り組みをすることがある。	47%	△		
22	西中の生徒は豊かな心を持ちお互いに尊重しあっている。	85%	◎		
23	学校生活において、生徒自身が改めなければならない課題がある。	82%			
24	朝読書は集中して取り組み役立っている。	80%			
25	英語の授業は好きです、	81%			
26	外国の人と友だちになったり、外国のことについてもっと知りたい。	73%			
27	将来外国に留学したり、国際的な仕事につきたい。	39%	△		
28	西中学校が好きです。	82%			

学校教育診断票 (生徒集計)